

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成31年3月28日(2019.3.28)

【公表番号】特表2018-517120(P2018-517120A)

【公表日】平成30年6月28日(2018.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2018-024

【出願番号】特願2017-546850(P2017-546850)

【国際特許分類】

G 0 1 N 27/62 (2006.01)

G 0 1 N 27/64 (2006.01)

H 0 1 J 49/10 (2006.01)

H 0 1 J 49/04 (2006.01)

A 6 1 B 18/14 (2006.01)

A 6 1 B 17/3203 (2006.01)

A 6 1 B 18/22 (2006.01)

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

A 6 1 B 18/04 (2006.01)

A 6 1 B 1/018 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/62 V

G 0 1 N 27/62 F

G 0 1 N 27/62 1 0 1

G 0 1 N 27/64 B

G 0 1 N 27/62 G

H 0 1 J 49/10

H 0 1 J 49/04

A 6 1 B 18/14

A 6 1 B 17/3203

A 6 1 B 18/22

A 6 1 B 17/00 7 0 0

A 6 1 B 18/04

A 6 1 B 1/018 5 1 5

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

チューブまたはハウジング内に配置された第 1 装置を含むツールであって、前記チューブまたは前記ハウジングは、ツール展開開口部と、1 つまたは複数の別個の吸引ポートと、を含む、ツールと、

前記第 1 装置を用いて発生させた前記エアロゾル、スモーク、または蒸気を、前記 1 つまたは複数の吸引ポートを通して吸引するように構成および適応された装置と、

質量分析計および / またはイオン移動度スペクトロメータと、を含む分析装置であって、

前記装置は、

前記エアロゾル、スモーク、または蒸気を前記質量分析計および／またはイオン移動度スペクトロメータの真空チャンバに通すよう構成および適応されたチューブと、

前記質量分析計および／またはイオン移動度スペクトロメータの真空チャンバ内に配置された衝突表面と、

前記エアロゾル、スモーク、または蒸気にマトリクスを添加するよう構成および適応された装置であって、前記マトリクスは使用時に、前記エアロゾル、スモーク、または蒸気が前記衝突表面に対して衝突する前に、前記エアロゾル、スモーク、または蒸気に添加される、装置と、

をさらに含む分析装置。

【請求項 2】

前記第 1 装置は、レーザ装置を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記第 1 装置は、(i) 急速蒸発イオン化質量分析(「REIMS」)イオン源、(i i) 脱離エレクトロスプレーイオン化(「DESI」)イオン源、(i i i) レーザ脱離質量分析(「LD」)イオン源、(i v) 熱脱離イオン源、(v) レーザダイオード熱脱離(「LDTD」)イオン源、(v i) 脱離電子流集束(「DEFFI」)イオン源、(v i i) 誘電体バリア放電(「DBD」)プラズマイオン源、(v i i i) 大気圧固体試料分析プローブ(「ASAP」)イオン源、(i x) 超音波支援スプレーイオン化イオン源、(x) 簡易アンビエント音波スプレーイオン化(「EASI」)イオン源、(x i) 脱離大気圧光イオン化(「DAPPI」)イオン源、(x i i) ペーパースプレー(「PS」)イオン源、(x i i i) ジェット脱離イオン化(「JeDI」)イオン源、(x i v) タッチスプレー(「TS」)イオン源、(x v) ナノDESIイオン源、(x v i) レーザアブレーションエレクトロスプレー(「LAESI」)イオン源、(x v i i) リアルタイム直接質量分析(「DART」)イオン源、(x v i i i) 探針エレクトロスプレーイオン化(「PESI」)イオン源、(x i x) 固体プローブ支援エレクトロスプレーイオン化(「SPA-ESI」)イオン源、(x x) キャピトロン超音波外科用吸引(「CUSA」)装置、(x x i) 収束または非収束の超音波アブレーション装置、(x x i i) マイクロ波超音波共鳴装置、および、(x x i i i) パルスプラズマRF切開装置、からなる群より選択されたイオン源などのアンビエントイオン源を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記第 1 装置は 1 つまたは複数の電極を含み、所望により前記一つまたはそれ以上の電極はスネアまたはポリープ切除スネアを含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 装置は、

(i) 前記チューブもしくは前記ハウジングから拡張可能な、および／または前記チューブもしくは前記ハウジング内に格納可能な、電極、所望によりニードル電極、

(i i) 前記チューブもしくは前記ハウジングから拡張可能な、および／または前記チューブもしくは前記ハウジング内に格納可能な、レーザ放射を組織または他の表面上に誘導するための光ファイバ、

(i i i) アルゴンプラズマ凝固装置もしくはハイブリッド型アルゴンプラズマ凝固装置、または、

(i v) ウォータージェット装置もしくはハイドロサージカルもしくは手術用ウォータージェット装置、

のうちのいずれかを含む、

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

使用時、最初に、前記第 1 装置が前記チューブ内または前記ハウジング内に少なくとも部分的に格納された状態で前記ツールは展開される、請求項 1 ～請求項 5 のうちのいずれ

か 1 項に記載の装置。

【請求項 7】

前記第 1 装置は、使用時、前記第 1 装置が前記ツール展開開口部を越えて少なくとも部分的に延長するよう、展開される、請求項 1～請求項 6 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 8】

前記内視鏡は、気管支鏡、膀胱鏡、鼻腔鏡、または鼻鏡を含む、請求項 1～請求項 7 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 9】

前記ツールは、使用時、前記内視鏡に設けられたポートを通して展開される、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記装置は、前記 1 つまたは複数の吸引ポートを通して前記エアロゾル、スモーク、または蒸気を、実質的に連続的な様式で吸引するよう構成および適応されている、請求項 1～請求項 9 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 11】

前記装置は、前記 1 つまたは複数の吸引ポートを通して前記エアロゾル、スモーク、または蒸気を、実質的にパルス状の、非連続的な、または不規則的な様式で吸引するよう構成および適応され、

所望により、前記装置は、電気手術切断印加圧力または電位が前記ツールに供給されているときのみ、または前記ツールが別様に通電されているときのみ、前記エアロゾル、スモーク、または蒸気を前記 1 つまたは複数の吸引ポートを通して吸引するよう構成および適応される、請求項 1～請求項 9 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 12】

前記衝突表面を加熱するよう構成および適応された加熱装置をさらに含む、請求項 1～請求項 11 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 13】

前記マトリクスは、(i) 前記エアロゾル、スモーク、または蒸気に対する溶媒、(ii) 有機溶媒、(iii) 揮発性化合物、(iv) 極性分子、(v) 水、(vi) 1 つまたは複数のアルコール、(vii) メタノール、(viii) エタノール、(ix) イソプロパノール、(x) アセトン、および、(xi) アセトニトリル、からなる群より選択される、マトリクスを含む、請求項 1～請求項 12 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 14】

前記ツールのユーザに対してリアルタイム情報を提供するよう構成および適応された装置をさらに含み、前記情報は質量スペクトル情報および/または組織分類情報を含む、請求項 1～請求項 13 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 15】

望ましくないターゲット領域またはエリアからの組織または他の物質が質量分析および/またはイオン移動度分析されている旨の、前記ツールのユーザに対するフィードバック、および/またはアラーム、および/またはアラートを生成するよう構成および適応された装置、および/または、

前記ツールが、望ましくないターゲット領域またはエリアで動作中であるか、または望ましくないターゲット領域またはエリアに配置されている場合に、前記ツールに対する電力を低減または停止するよう構成および適応された装置、
をさらに含む、請求項 1～請求項 14 のうちのいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 16】

(i) 単変量解析、(ii) 多変量解析、(iii) 主成分分析 (PCA)、(iv) 線形判別分析 (LDA)、(v) 最大マージン基準 (MMC)、(vi) ライブラリに基づく解析、(vii) ソフト・インディペンデント・モデリング・オブ・クラス・アナロジー (SIMCA)、(viii) 因子分析 (FA)、(ix) 再帰分割 (決定木)、(

x) ランダムフォレスト、(x i) 独立成分解析 (ICA)、(x i i) 部分最小二乗法判別分析 (PLS - DA)、(x i i i) 潜在構造に対する直交 (部分的最小 2 乗) 射影 (OPLS)、(x i v) OPLS 判別分析 (OPLS - DA)、(x v) サポート・ベクトル・マシン (SVM)、(x v i) (人工) ニューラルネットワーク、(x v i i) 多層パーセプトロン、(x v i i i) 放射基底関数 (RBF) ネットワーク、(x i x) ベイズ解析、(x x) クラスタ解析、(x x i) カーネル法、および、(x x i i) 部分空間判別分析、のうちの 1 つまたは複数を使用して、前記 1 つまたは複数の試料スペクトルを分析して、前記エアロゾル、スモーク、または蒸気試料を分類する装置をさらに含む、請求項 1 ~ 請求項 15 のうちのいずれか 1 項に記載の方法。

专利名称(译)	生体内内视镜的组织同定机器		
公开(公告)号	JP2018517120A5	公开(公告)日	2019-03-28
申请号	JP2017546850	申请日	2016-03-07
[标]申请(专利权)人(译)	英国质谱公司		
申请(专利权)人(译)	微团英国有限公司		
当前申请(专利权)人(译)	微团英国有限公司		
[标]发明人	ユーリアバログ タマーシュカランチ スティーブンデレクプリングル ゾルターンタカーチュ ジェイムズキンロス ジェレミーケイニコルソン		
发明人	ユーリア・バログ タマーシュ・カランチ スティーブン・デレク・プリングル ゾルターン・タカーチュ ジェイムズ・キンロス ジェレミー・ケイ・ニコルソン		
IPC分类号	G01N27/62 G01N27/64 H01J49/10 H01J49/04 A61B18/14 A61B17/3203 A61B18/22 A61B17/00 A61B18/04 A61B1/018		
CPC分类号	H01J49/049 A61B1/00013 A61B1/041 A61B1/2736 A61B1/31 A61B5/0066 A61B5/0075 A61B5/015 A61B5/0507 A61B5/055 A61B5/14542 A61B6/032 A61B6/037 A61B8/13 A61B10/00 A61B10/0041 A61B10/0233 A61B10/0283 A61B17/00 A61B17/320068 A61B18/00 A61B18/04 A61B18/042 A61B18 /14 A61B18/1445 A61B18/1815 A61B18/20 A61B90/13 A61B2010/0083 A61B2017/320069 A61B2018 /00577 A61B2018/00589 A61B2018/00994 A61B2218/002 A61B2218/008 A61F13/38 C12Q1/025 C12Q1/04 C12Q1/18 C12Q1/24 G01N1/2202 G01N3/00 G01N9/00 G01N27/622 G01N27/624 G01N30 /724 G01N33/487 G01N33/48735 G01N33/6848 G01N33/6851 G01N33/92 G01N2001/2223 G01N2333 /195 G01N2405/00 G01N2405/04 G01N2405/08 G01N2570/00 G01N2800/26 G06F19/324 G06F19 /3481 G16B20/00 G16H10/40 G16H15/00 G16H50/20 H01J49/0004 H01J49/0027 H01J49/0031 H01J49/0036 H01J49/025 H01J49/0404 H01J49/0409 H01J49/0422 H01J49/044 H01J49/0445 H01J49 /0459 H01J49/0463 H01J49/0468 H01J49/061 H01J49/068 H01J49/10 H01J49/14 H01J49/16 H01J49 /164 H01J49/24 H01J49/26		
FI分类号	G01N27/62.V G01N27/62.F G01N27/62.101 G01N27/64.B G01N27/62.G H01J49/10 H01J49/04 A61B18/14 A61B17/3203 A61B18/22 A61B17/00.700 A61B18/04 A61B1/018.515		
F-TERM分类号	2G041/CA01 2G041/CA02 2G041/DA01 2G041/DA03 2G041/DA05 2G041/DA09 2G041/EA05 2G041 /FA10 2G041/GA17 2G041/GA19 2G041/JA02 2G041/LA07 2G041/LA20 2G041/MA04 4C026/AA02 4C026/AA03 4C026/AA04 4C026/FF17 4C026/FF51 4C026/FF58 4C160/FF10 4C160/GG29 4C160 /JJ12 4C160/JJ34 4C160/KK03 4C160/KK04 4C160/KK17 4C160/MM33 4C160/MM43 4C160/MM53 4C161/AA07 4C161/AA12 4C161/AA15 4C161/GG15 5C038/EE01 5C038/EE02 5C038/EF02 5C038 /EF26 5C038/GG07 5C038/GG08 5C038/GG13		
代理人(译)	山田卓司		
优先权	2015003863 2015-03-06 GB 2015018369 2015-10-16 GB 2015003864 2015-03-06 GB		

2015003867 2015-03-06 GB
2015003878 2015-03-06 GB
2015016003 2015-09-09 GB
2015003879 2015-03-06 GB
2015003876 2015-03-06 GB
2015003877 2015-03-06 GB

其他公开文献 JP2018517120A

摘要(译)

公开了一种包括工具的设备，该工具包括用于从目标35产生气雾5的第一设备21。第一装置21通过设置在工具的管22中的开口37展开。管22设置有抽吸口或穿孔30，使得产生的气溶胶5通过抽吸口或穿孔30被吸入管22中。然后将吸出的气雾剂5输送到质谱仪，以进行后续质量分析。